

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科		
科目名称	保育内容指導法（造形表現）						授業形態	講義	
科目コード	750072	単位数	2単位	配当学年	2年	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	園田 博一								
授業概要	<p>本授業では、幼稚園教諭や保育士の養成を目的としている。幼児教育の教育者として必要な「表現（造形）」に関する基礎的な理解を得るための講義（演習）である。幼児期の造形表現の特性を知り、子どもの実際を学習する。 幼児の理解、教育現場の情報理解を並行して学ぶ。実際の作品例を通して、多様な視点、柔軟な対処を学ぶ。指導の範囲と援助の意味を特に深く考える内容で授業を進める。</p>								
関連する科目	教科教育法（図画工作） 図画工作演習、図画工作 幼児期及び児童期の発達に関連を理解する科目								
授業の進め方 と方法	<ul style="list-style-type: none"> ・使用テキストにより幼児期の造形表現について学習する。 ・子どもの表現を理解し、発達段階の理解につなげる。 ・造形における多様な表現を体験し、表現の幅を広げる。 ・表現の基礎となる素描力を身に着ける。 								
授業計画 【第1回】	オリエンテーション、授業者紹介、自己紹介、授業の受け方について								
授業計画 【第2回】	今日の幼児造形教育について、歴史と背景								
授業計画 【第3回】	幼児造形表現の発達と様式								
授業計画 【第4回】	幼児画の特徴（様式）、構図と描法								
授業計画 【第5回】	描画材料と素材 演習① 鉛筆、クレヨン								
授業計画 【第6回】	描画材料と素材 演習② 水彩								
授業計画 【第7回】	幼児造形教育の目標と内容①								
授業計画 【第8回】	幼児造形教育の目標と内容②								
授業計画 【第9回】	幼児造形教育の目標と内容③								
授業計画 【第10回】	幼児造形教育の実際① フィンガーペインティング								
授業計画 【第11回】	幼児造形教育の実際② ローラーペインティング								

授業計画【第12回】	幼児造形教育の実際③ 自然から 落ち葉を使って
授業計画【第13回】	幼児造形教育の実際④ だるまづくり
授業計画【第14回】	幼児造形教育の実際⑤ 造形遊び（身近なものを使って）
授業計画【第15回】	幼児造形教育の実際 保育案・指導案の書き方 レポート課題のまとめ
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」に基づいて、幼児造形表現の目標と内容を理解する。 ・幼児の造形表現の特徴について具体的な作品を通して理解する。 ・幼児画と児童画と大人の絵画の違いを認識する。 ・幼児造形教育の方法の中で援助と指導の在り方を深く理解する。
学位授与の方針(DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)/2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)/3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)
授業時間外の学修【予習】	小学校時代の教材を思い出し、まとめておく。
授業時間外の学修【復習】	学修した内容を基に自作を行う。
課題に対するフィードバック	テキストに沿って進める授業で、学んだことを要約整理するレポートの評価。実習で学んだ描画の理解度の評価を対象とする。実技作品は制作時（口頭で評価と指導をする）及び提出後、評価は記号で表記し返却する。
評価方法・基準	・実技課題への積極的取り組み、提出課題の評価及びレポート等、提出物の採点による方法でその割合は、授業中の参加態度（質問や発問を含む制作意欲）：40%、提出課題：30%、レポート：30%とする。
テキスト	・保育をひらく造形表現 槇英子 2415円 大学生協で販売
参考書	『チゼックの美術教育』w・ヴィオラ著（黎明書房） 『子どもの絵』ローエンフェルド 『小学校 図画工作科教育法』山口善雄、佐藤昌彦、奥村高明編著 建帛社：2400円 『保育内容「表現」』平田智久・小林紀子・砂上史子編 ミネルヴァ書房：2200円
備考	※受講生は、実技演習ができる服装が望ましい。（準備内容については、事前に予告する。） 関連授業：教科教育法（図画工作）